

## 【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	親まなび☆きらりん広場
活動開始年度	平成7年度
活動拠点	茨木市内の幼稚園, 小学校, 高校他
活動範囲	茨木市内を中心に近畿圏
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(学校・家庭・地域の連携協力推進事業) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (事業の一つである「ゆるり♡つながろう会」(発達が気になる子どもの保護者へのサポート事業)については、茨木市提案公募型公益活動支援事業補助金対象)
組織体制	12 人(賛助会員 4 人を含む) 親学習リーダー養成講座修了生 11 人 元教員 2 人、学童指導員 1 人、社会教育委員(市)1 人、 養育支援員 1 人
具体的な活動内容	① 子育てサークル、幼、小、中学校の保護者対象の親学習ワークショップの開催 ② 高校生対象の親学習ワークショップの開催 ③ 発達ที่気になる子どもの保護者へのサポート ④ 親学習リーダー育成事業への講師派遣 ⑤ 親学習リーダー交流会での実践報告 ⑥ 講演会開催(協賛)



	<div data-bbox="892 203 1353 524" data-label="Image"> </div> <p data-bbox="560 468 849 501">市内高校での親学習</p>
<p data-bbox="140 577 434 707">活動を通して感じていること (成果、課題など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="459 577 1449 801">① 「子育て」の中で起こる問題を、似たような子育て中の人と共有し、共に考えることで、支えあえる人間関係を作る。 「自分だけが大変なわけではない」を理解することで、「子育て」に対して前向きになることができる。 このような点を課題として、ワークショップを展開している。</li> <li data-bbox="459 815 1449 949">② 「エコマップ」も使用し、若い子育て中の夫婦の問題を疑似体験する。周囲にいる人を再認識し、子育て支援サービスを知ることで、「子育て」についての漠然とした不安を払拭する。</li> <li data-bbox="459 963 1449 1137">③ 保護者をサポートし、ストレスの軽減、周囲の人とのコミュニケーションのあり方を再考してもらおう。 「子育て」に対する周囲の理解、協力が得られるようにし、子ども自身が持っている力を引き出せるようにしていきたい。</li> </ul>